

第 65 回記念長野県縦断駅伝競走大会実施要項(案) 2016 年 7 月 22 日現在

<長野陸上競技協会創立70周年記念大会>

- 【主 催】 長野県教育委員会／一般財団法人長野陸上競技協会／信濃毎日新聞社／公益財団法人信毎文化事業財団
- 【後 援】 公益財団法人長野県体育協会／長野県市長会／各市／長野県町村会／各郡町村会・連絡会／長野県中学校体育連盟／長野県高等学校体育連盟／信越放送
- 【主 管】 一般財団法人長野陸上競技協会
- 【協 賛】 各社
- 【協 力】 長野県警察／長野県医師会／長野赤十字病院／安曇野赤十字病院／長野県交通安全協会・各地区交通安全協会・各地区交通指導員会／下諏訪町体育協会・スポーツ推進委員会／諏訪湖走友会／八十二銀行
- 【期 日】 2016年11月19日(土)～20日(日)

- | | | | | |
|-------|-------|----------------|-------------|---------------|
| 【日 程】 | チーム受付 | 2016年11月18日(金) | 午後3時～3時30分 | 信濃毎日新聞社2F 講堂 |
| | 監督会議① | 〃 | 午後4時 | 信濃毎日新聞社2F講堂 |
| | 開会式 | 〃 | 午後5時 | 信濃毎日新聞社2F講堂 |
| | 監督会議② | 2016年11月19日(土) | 午前8時 | 信濃毎日新聞社1Fロビー |
| | 第1日競技 | 〃 | 午前8時30分スタート | 長野市→岡谷市 |
| | 監督会議③ | 〃 | 午後4時 | 岡谷市保健センター内研修室 |
| | 監督会議④ | 2016年11月20日(日) | 午前7時30分 | 松本市立博物館前 |
| | 第2日競技 | 〃 | 午前8時00分スタート | 松本市→飯田市 |
| | 監督会議⑤ | 〃 | 午後1時40分 | 飯田合同庁舎3F 会議室 |
| | 閉会式 | 〃 | 午後2時 | 飯田合同庁舎3F 講堂 |

【コース】

22区間217.5km ※距離の後の「f」は女子区間、「中」は男子中学生区間、「f中」は女子中学生区間。

◇第1日 2016年11月19日(土)12区間119.0km

【長野】→1区 11.6→【篠ノ井】→2区 7.8→【千曲八幡】→3区 3.7中→【若宮】→4区 15.6→【秋和】→5区 3.2f→【上田】→6区 12.9→【丸子】→7区 8.6→【長和】→8区 10.2→【小茂谷】→9区 9.5→【白樺湖】→10区 15.8→【茅野】→11区 10.0→【諏訪】→12区 10.1→【岡谷】

◇第2日 2016年11月20日(日)10区間98.5km

【松本】→13区 2.0f中→【庄内】→14区 10.7→【塩尻】→15区 9.2→【北小野】→16区 10.4→【辰野】→17区 16.6→【伊那】→18区 10.0→【宮田】→19区 4.3f→【駒ヶ根】→20区 4.3中→【福岡】→21区 17.0→【伊那大島】→22区 14.0→【飯田】

【参加資格】

1. 競技者は開催日2カ月前までに長野陸上競技協会に登録を済ませた者で、開催日までの6カ月間以上、当該郡市に居住の者(大学生・高校生は、居住条件を要さない)。ただし、勤務地からの出場は、当該チーム同士が認めた場合に限る。また、開催日6カ月以内に居住地が変わった場合は資格審査の対象とする。
2. 県外に居住の社会人・学生競技者に対して「ふるさと制度」を設け、当該年の登録にかかわらず、出身中学校卒業時の居住地(中学校が県外の場合は高校の所在地)から出場することができる。詳細は別に定める付則による。
【注】県外居住の長野陸協未登録大学生が出場する場合は、「ふるさと制度」適用に限る。
3. 大学生、高校生、中学生。
 - ①大学院生、高専の4、5年生・専攻科生は大学生枠での出場とする。
 - ②長野陸協登録(学連未登録)の大学院・大学・高専・専門学校学生は大学生枠での出場とする。
 - ③定時制高校生、高専1～3年生は高校生枠での出場とする。
 - ④高校生、中学生は県内在住の生徒で学校長が認め、保護者の承諾がある者。保護者の承諾書はチーム受付時に提出すること。
 - ⑤出場優先順位は大学生枠、高校生枠ともに出身地(中学卒業時の居住地)を第一、現居住地を第二、高校所在地を第三とする。

【チーム編成】

1. チームは郡市ごとに編成し(主催者が認めた郡市は合併チームで出場してもよい)、各チームは監督1名、競技者29名(男子中学生3名、女子5名(うち中学生2名以上を含む))の計30名とする。外国人競技者は1チーム2名以内とする。

2. <男子>

- ① 大学生枠はふるさと制度適用を含め3名以内とする。
- ② 高校生枠は6名以内とし、区間距離が11km未満の区間のみに出場できる。
- ③ 中学生は男子中学生区間(第3区、第20区)のみの出場とする。

<女子>

- ① 女子区間は第5区、第13区、第19区と、第13区は中学生のみの出場とする。
- ② 大学生枠はふるさと制度適用を含め1名以内とする。

<同一競技者が2回走行できるチーム>

- ① 前回大会7位～9位までのチームは1名、10位以下のチームは3名まで、同一競技者を2回走行させることができる。
- ② 第1日の最長区間(第10区)と第2日の最長区間(第21区)を兼ねることはできない。
- ③ 女子および高校生は除く。
- ④ 同一競技者が2回走行する場合も、チーム編成上の人数(30名以内)は1名として計算する。

【競技規定】

1. 本大会は2016年度日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走規準ならびに本大会規程により行う。
2. 競技は、各郡市代表1チームによる郡市対抗とする。
3. 第5、13、19区は女子競技者、第3、20区は男子中学生、第13区は女子中学生がそれぞれ出場すること。
4. 競技には一切の伴走を認めない。
5. 引継ぎは主催者が用意するたすきを用いる。
6. 第2日の松本スタートは全チーム同時とする。
7. 競技運営上、繰り上げ出発することがある。

【参加申し込み】 ※提出期限=2016年10月5日(水)必着

長野陸協ホームページの「競技日程」→「2016年競技会日程」ページでエントリーファイルをダウンロードし、エントリーデータを作成したのち、「長野陸協エントリーセンター」から、10月5日(水)までに送信すること。ファイルの送信方法等は、「エントリーセンター」トップページに記載してある。

※エントリーセンターから送信を完了すると「自動返信メール」が送られますが、返信が確認できない場合は下記エントリーセンター担当者までご連絡下さい。

<エントリーセンター担当>: 長野陸上競技協会・総務委員長 葛城光一 連絡先: 090-2157-8980

【参加料】

参加チームは、1チームにつき、参加料として5万円を2016年10月5日(水)までに下記に納入すること。また、別紙納付書を長野陸協事務局あてに FAX 送信すること。

ゆうちょ銀行 記号11120 番号35513631 口座名 長野陸協競技部(ナガノリッキョウキョウギブ)

他銀行からの振り込み 店名 一八(イチイチハチ) 店番 118 預金種目 普通貯金 口座番号3551363

【チーム受付】

チーム受付を11月18日(金)午後3時から3時30分に行う。

<チーム受付時提出書類>

- ① 1日目オーダー用紙
- ② 大学生、一般「誓約書」
- ③ 高校生、中学生「保護者承諾書」「学校長への派遣申請書の写し」
- ④ 競技者変更届(下記、競技者の変更1.に該当するチームのみ)

【オーダー提出】

1日目オーダー:11月18日(金) 午後3時~3時30分(チーム受付時)にチーム受付(信濃毎日新聞社2F講堂)に提出

2日目オーダー:11月19日(土) 午後3時~3時30分(監督会議開始30分前)に監督会議会場(岡谷市保健センター入口)に提出

※オーダー提出後の変更は原則として認めない。ただし、医師の診断書がある場合か当日大会医務員が認めた場合は補欠との交代を認めるので、所定の「オーダー変更用紙」にて下記に提出をすること。またチームの出場が困難となる事故(集団での交通事故、食中毒)等が発生した場合は総務で検討して監督会議に諮る。

1日目のオーダー変更受付時間 11月19日(土) 午前7時~7時30分 信濃毎日新聞社1Fロビー

2日目のオーダー変更受付時間 11月20日(日) 午前6時30分~7時 松本市立博物館前

【競技者の変更】

1. 参加申し込み後の競技者変更は認めない。ただし、本大会の趣旨に鑑み、事故または疾病により競技者の参加が不可能になった場合に限り3名を限度に変更を申請することができる。ただし、新たに申請する競技者は、県内居住者に限る。
2. 競技者変更は11月18日(金)のチーム受付時に所定の「競技者変更届」に選手氏名・変更理由を明記した上、医師の診断書を添えて提出すること。また、新たに申請する競技者は、既に申請した競技者と同様の手続き(上記チーム受付時持参書類②、③の提出)がなされていなければならない。
3. 参加申し込み後の中学生、高校生の上位大会進出に伴う競技者変更を認める。この場合の手続きは上記2. の競技者変更(医師の診断書は不要)と同様とする。

【表彰】

- ◇優勝 賞状、優勝旗(持ち回り)、知事杯(持ち回り)、金メダル
- ◇2位 賞状、信毎盾、市長会長杯(持ち回り)、銀メダル
- ◇3位 賞状、信毎盾、町村会長杯(持ち回り)、銅メダル
- ◇4位~8位 賞状 (記念大会につき、8位までが表彰対象)
- ◇各日1位賞 賞状 信毎文化事業財団盾
- ◇優勝監督賞 長野陸協杯
- ◇最優秀選手賞 長野陸協杯
- ◇区間優勝賞・区間新記録賞

以上は第2日競技終了後、閉会式において表彰する。

◇女子5回、男女10・20・30・40回出場者(各チームの申請に基づく)は開会式において表彰する。

◇参加賞

【その他】

1. 11月18日(金)にチーム受付を行うので、必ず時間内に必要書類を提出すること(時間厳守)。
2. 参加チームは別記注意事項を厳守すること。
3. レース内へのチーム関連車両の進入を厳禁する。違反行為にはペナルティーを課す。…安全対策について現在検討中である。
4. 高校生、中学生の出場には、本人と保護者の承諾を得て、当該学校長に派遣申請書を提出し、出場許可を得ること。

要項付則・解説

1. ふるさと制度

【参加資格】2. の「ふるさと制度」で出場する競技者について

- ① 適用期間及び適用回数は制限しない。
- ② 適用区間は男子2区間以内、女子1区間以内とする。
- ③ 実施は第55回大会からとし、エントリーした競技者は出場回数に数える。
- ④ 参加申込書への所属等表記は、出身中学校(県外中学の場合は高等学校)名と現在の所属を併記する。

2. 同一競技者が2回走行する場合の人数計算について

同一競技者が2回走行する場合、チーム編成上の人数は1名として計算する。

3. 県内に居住の大学生・一般の競技者は、長野陸協への登録がないと出場できない。

4. 参加資格について審議が必要とする選手については下記「資格審査委員会」に問い合わせをすること

※資格審査委員会:委員長 内山了治(長野陸上競技協会理事)

一般財団法人長野陸上競技協会事務局内 長野市東和田632 電話090-1867-7044 FAX026-241-5155

大会前6カ月の期間中に転居、転勤、転校をした競技者の扱いなど、出場資格に関する問題については資格審査委員会が審査・決定し、その結果を全チームに通知する。